金融経済教育

J－FLEC 金融経済教育推進機構

金融経済教育の充実に向けて

金融経済教育推進機構
理事長
安藤　聡　氏

近年、改訂後の学習指導要領等に基づき、学校における金融経済教育の充実が図られるなど、金融経済教育の重要性が高まっています。こうした中、本年4月、金融経済教育推進機構（J－FLEC：ジェイ・フレック）が設立され、8月に本格稼働する予定です。J－FLECは、国民一人ひとりが、より自立的で安心かつ豊かな生活を実現できるよう、全国で広く「学びの場づくり」に取り組みます。

J－FLECは、教育現場向けの活動として、主に①講師派遣事業と②教員の方向けのイベント・セミナー事業、③学校等への支援事業に取り組みます。

まず、①講師派遣事業です。J－FLECは、全国の学校等に、一定の中立性を有し、かつ顧客の立場に立っていると評価可能なJ－FLEC認定アドバイザー（J－FLEC講師）を派遣し、出張授業（無料）を行います。この講師派遣では、年齢層別に最低限身に付けるべき金融リテラシーを体系的に整理した「金融リテラシー・マップ」に沿った授業を実施します。例えば、小学生向けの出張授業であれば、おこづかいの使い方や貯め方、お金の流れ、トラブルの事例等が主な学習内容として考えられます。

次に、②イベント・セミナー事業です。J－FLECは、全国各地で、教員の方等を対象としたイベント・セミナー（無料）を開催します。例えば、教員の方向けには、授業でお金について教える際のポイントや、授業で使えるJ－FLECの教材の体験等を盛り込む予定です。

そして、③学校等への支援事業です。J－FLECは、教育現場への講師派遣のほか、学校の先生方が授業で使用することのできる学習教材の無償提供を行います。また、「金融経済教育研究校制度」やJ－FLEC内に設置する「学校・教員支援研究会」を通じて、学校における効果的な授業のあり方について研究を進め、広く普及していきます。金融経済教育研究校制度とは、全国各地で、金融経済教育に関する活動や実践に積極的に取り組む学校を指定・支援するための制度です。また、学校・教員支援研究会においては、金融経済教育に取り組む学校や教員の方々に活用いただけるコンテンツの制作やより実効的な学校・教員の力への支援のあり方等について、金融分野・教育分野の有識者や教育関係者から構成される委員に検討いただきます。なお、これらの成果物については、教育関係者の方々に幅広くご利用いただけるよう、J－FLECのウェブサイトで公開します。

現代は、金融・経済に関する情報にあふれ、また金融に関する様々な手法を簡単に試せる時代です。国民一人ひとりがより豊かな暮らしを送るためには、このような状況をうまく活用することが重要です。そのためには、「お金の知識」を身に付け、また時代や状況に応じてこれをアップデートすることが求められます。

「お金の知識をあなたの力に」。これが、J－FLECのキャッチフレーズです。

金融リテラシーの向上とは、単に知識を習得するにとどまらず、その知識を適切な判断や行動に結びつけられるようになることを意味します。金融・経済を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中、J－FLECは、国民や教育関係者の皆様と一緒に、学び、成長していきます。

本稿でご紹介した内容を含め、講師派遣のお申込みやJ－FLECの詳細については、公式ウェブサイトをご覧ください。

△「J-FLECパンフレット」より一部抜粋